

平成 29 年度 事業報告

I. 各事業の活動

1. 総務

(1) 会員の状況 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

		普通会員	特別会員	賛助会員	計
平成28年度末会員		10,385 名	2,154 名	55 名	12,594 名
平成 29 年度	新 入 会 員	393 名	134 名	1 名	528 名
	退 会 者 (含 逝 去)	1,131 名	139 名	2 名	1,272 名
差 引 計 (平成 29 年度末会員)		9,647 名	2,149 名	54 名	11,850 名

- (2) 第 57 回全国大会 (6 月 11 日 (日) 和歌山 参加者 400 名)
- (3) 公益社団法人第 6 回総会 (6 月 11 日 和歌山) 支部総会 (42 支部)
- (4) 公開講演会 (6 月 11 日全国大会 全支部 106 回)
- (5) 理事会 (5 回)
理事各事業委員会 (40 回) 支部委員会 (390 回)
- (6) 役員選考委員会
- (7) 支部長会 (10 月 3・4 日 41 支部 理事 10 名 監事 1 名)
支部運営説明会 (6 月 10 日 40 支部 理事 12 名 監事 1 名)
- (8) 新支部長研修 (7 月 19・20 日) 3 支部 (支部長・会計) 総務 4 名
- (9) 支部との連絡 (「友の会だより」の発行 12 回)
- (10) 支部運営に関する相談支援
北海道支部委員会に出席 (11 月 10 日 総務 4 名)
- (11) 新入会員に「定款」「リウマチ手帳」『2015 年リウマチ白書』配布
- (12) 会員との連絡
- (13) ホームページ運用
- (14) 関係団体との協働
 - ・(一社) 日本リウマチ学会 JCR2017 (4 月 20~22 日 福岡)
市民公開講座 (4 月 23 日) 展示・資料配布
 - ・日本臨床リウマチ学会「RA 患者が望む RA 治療」(12 月 3 日 会長)

- ・(公財) 日本リウマチ財団 リウマチ月間リウマチ講演会 創立 30 周年 (6 月 11 日 会員 6 名出席) 評議員会 (6 月 27 日、8 月 18 日、2018 年 3 月 27 日 会長)
- ・ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2017「毎日の暮らしを快適に」(7 月 28~29 日 会長 神奈川支部 4 名 事務局長他 4 名)
- ・(社福) 障害関係団体連絡協議会「地域での支え合いに関する研究」委員会 (5 月 22 日、8 月 30 日、10 月 30 日、12 月 20 日) 監査(4 月 27 日 会長) 総会(5 月 1 日 会長)
障連協セミナー (2018 年 3 月 5 日 会長)
- ・(NPO) 日本障害者協議会 (JD) 役員推薦委員会 (4 月 25 日 会長) 総会 (5 月 26 日 会長)
- ・障害者団体定期刊行物協会
- ・患者の声協議会 世話人会
「地域包括ケアシステム」勉強会 (4 月 16 日 会長)
「医療基本法」日本医師会と話し合い (7 月 7 日 会長) 「慢性疼痛 対策を考える」(6 月 25 日 会長)
「診療・介護報酬ダブル改定はこうなった」(3 月 24 日 会長)
- ・(公財) 共用品推進機構 評議員会 (6 月 12 日、2018 年 3 月 27 日 会長)
「パッケージ (箱・容器・小袋等) に関する良かったこと調査」(45 名)
- ・(一財) 在宅ケアもの・こと・思い研究所 設立 参加 (4 月)
厚生労働省、経済産業省等に設立挨拶 理事会 (3 月 28 日 会長)
- ・(公財) 日本医療機能評価機構
医療情報事業患者・市民専門部会 (5 月 12 日、8 月 22 日、11 月 15 日、2018 年 3 月 7 日 会長)
「診療ガイドライン作成への患者・市民参加の手引き」作成のインタビュー (6 月 会長)、Minds フォーラム 2018 (2018 年 1 月 13 日 会長)
評価事業運営委員会 (5 月 12 日、2018 年 2 月 7 日 会長)
- ・(一社) 障害者の差別の禁止・解消を推進する全国ネットワーク (JDA) 理事会 (2018 年 3 月 22 日 会長)
- ・(NPO) がん政策サミット 2017 春・秋 (5 月 19 日、10 月 7 日 会長)
- ・難病フォーラム「全国患者・家族集会 2017」(11 月 25 日 会長・常務)、実行委員会 (2018 年 3 月 15 日 会長)
- ・地域難病団体等加盟 (28 支部)

- ・東洋大学 環境ライフデザイン学科 講師 (4月11日、5月16日 会長)
- ・埼玉医科大学 看護学科 講師 (7月6日 会長)
- ・日本福祉大学 通信教育部 講師 (7月23日、10月29日 理事1名)
「ユニバーサルデザインと暮らし」
- ・社員研修 (製薬企業等) (5月29日、6月28日、8月17日、12月13日、
2018年1月31日、3月12日 会長)
- ・メディアフォーラム「医師と患者のコミュニケーション」(4月17日 会長)
- ・製薬企業アドバイザーリーボード (7月28日、2018年3月9日 会長)
- ・アンケート調査等協力

愛知県立大学大学院 看護研究科「生物学的製剤の自己注射を継続する上での困難の経験と対処」面接調査 (岐阜地域会員)

製薬企業「関節リウマチの主観的症状と医師と患者のコミュニケーションに関する調査」(900名)

聖路加国際大学大学院看護学研究科「慢性疼痛患者を対象としたピアサポート活動参加者の健康状態、健康行動に関する調査 (50名)

(15) 協和監査法人 高山昌茂公認会計士と公益法人会計について相談・指導

(16) その他

(17) 援助金 (敬称略)

(公財) 日本リウマチ財団	700,000 円
静岡県	944,000 円
石川県	250,000 円
新潟県	211,592 円
埼玉県	160,000 円
宮崎県	150,000 円
長崎県	117,000 円
和歌山市	212,000 円
富山市	160,000 円
福岡県共同募金会	400,000 円
富山県共同募金会	300,000 円
鹿児島県共同募金会	230,000 円
大阪府共同募金会	180,000 円
岡山県 NHK 共同募金会	100,000 円
広島県共同募金会	100,000 円

鹿児島県身体障害者福祉協会	155,000 円
北海道難病団体連絡協議会	734,158 円
岐阜県難病団体連絡協議会	316,500 円
栃木県難病団体連絡協議会	222,500 円
群馬県難病団体連絡協議会	183,690 円
(公財) 岩手県福祉基金	212,000 円
(公社) 和歌山県観光連盟	100,000 円
その他の援助金	1,690,261 円
総 計	7,828,701 円

(18) 寄付金 (敬称略)

故早川るり子	1,000,000 円
中外製薬(株)	490,000 円
ブリストルマイヤーズスクイブ(株)	250,000 円
匿名	200,000 円
磯内ミヨ子	100,000 円
藤原茂	100,000 円
故白幡広記	100,000 円
故山沢道子	100,000 円
故吉川保子	100,000 円
匿名	100,000 円
その他の方々	38,273,163 円
総 計	40,813,163 円

2. 出版事業

(1) 『流』の発行

- 330号 入会案内
- 331号 特集「患者の声に答える<その7>」
第57回全国大会案内<その2>
- 332号 第6回総会議案書
- 333号 第6回総会・第57回全国大会報告号 (8月)
ふろく 第6回総会次第

334号 特集「患者の声に答える<その8>」
リウマチをもっと知ろう リウマチの用語9

335号 特集「患者の声に答える<その9>」
第58回全国大会のお知らせ<その1>

336号 特別会員名簿

(2) 支部報の発行 (103回)

(3) その他

3. 社会活動事業

(1) 内閣府・厚生労働省等への働きかけ

・大会決議「リウマチ患者の願い」(6月11日 厚生労働大臣へ提出)

原因解明の研究の推進

チーム医療の推進

リハビリテーションの充実

医療連携の推進

医療費の負担軽減

制度等の充実

就労支援 他

・医療基本法の制定

・その他

(2) 平成29年度障害者自立更生等厚生労働大臣表彰式典 (12月5日 会長)

(3) 医療基本法制定への働きかけ

・医療基本法制定について日本医師会と3団体の話し合い (7月7日 会長)

(4) 支部を中心とする地方自治体への働きかけ

・都道府県・政令市等への要望書提出 (53回)

・大学病院を含む中核病院にリウマチ科の設置及び専門医の派遣要望

・ヘルパー研修、ケアマネージャー研修、看護・福祉・教育の場で「リウマチ患者」の立場で講演 (14回)

・『2015年リウマチ白書』を基に患者の実態の理解を医療・保健福祉の場へ働きかける (全国都道府県・政令市等へ全支部)

・地域保健福祉計画等への参加 (群馬・鳥取・滋賀・岐阜・愛知・熊本・鹿児島)

(5) 啓発活動

・ホームページの運用

・資料配布

リウマチグリーンバッジ・ポスター・チラシ・入会案内

・平成29年度発行『流』等配布 (全国主要図書館、関係機関等)

・写真展パネル「自立と社会参加を目指して」展示 (36回)

・(一社)日本リウマチ学会(4月20~22日 ブース、4月23日 市民公開講座)

・(公財)日本リウマチ財団 リウマチ月間リウマチ講演会 創立30周年 (6月11日 会員6名出席)

・関係機関等との協力による啓発

・Mindsフォーラム「患者・市民のための治療ガイドライン」委員会 (会長)

・相模原市民公開講座 (9月17日 会長、神奈川支部2名、事務局長他)

・マスコミなどによるリウマチの啓発

朝日新聞「患者を生きる」コメント (会長)

農業新聞 (5月 会長、鳥取会員)

NHK「チョイス」取材 (会長) (会員 自助具使用出演)

NHK「今日の健康」(『2015年リウマチ白書』より資料提供)

読売新聞「医療ルネッサンス」資料提供

・執筆

「総合リハビリテーション」に「患者会の活動」(会長)

ノーマライゼーション「エンジョイライフ」(理事)

インクル「私のイチ推し、共用品」(理事)

(6) 国際交流の推進

(7) 後援名義承認

2017年4月1日~2018年3月31日

市民公開講座「今、どうなっているのか? 劇的に進化を続ける関節リウマチ診療の最前線」(神奈川 4月)

第61回日本リウマチ学会市民公開講座「リウマチ・膠原病の最前線」(九州 4月)

市民公開講座「その痛み……もしかしてリウマチ?」(北海道 5月)

市民公開講座「知って安心、未来が変わる! リウマチ治療の今」(埼玉 5月)

市民公開講座「リウマチってどんな病気?」(滋賀 5月)

静岡リウマチネットワーク「平成29年度第1回市民公開講座」(6月)

第9回市民公開講座—リウマチ治療の最前線—（神奈川 6月）

四日市医師会共催市民公開講座（6月）

（公財）日本リウマチ財団創立30周年記念「リウマチ月間リウマチ講演会」
（6月）

藤沢リウマチネットワーク第9回市民公開講座「リウマチ治療の最前線」
（6月）

第8回上越関節リウマチ市民公開講座（新潟 6月）

大牟田リウマチを考える会「関節リウマチ市民公開講座」（6月）

静岡リウマチネットワーク「平成29年度 第2回市民公開講座」（7月）

第8回平成29年度リウマチ市民公開講座「ともに歩もうリウマチ治療」（7月）

関節リウマチ市民公開講座（福岡 7月）

第6回リウマチ市民公開講座（大阪 10月）

市民公開講座「関節リウマチの新しい診断と治療 めざそう寛解」
（横浜 10月）

第10回信州リウマチネットワーク市民公開講座（10月）

日本アビリティーズ協会「講演・シンポジウム」（11月）

静岡リウマチネットワーク「平成29年度 第3回市民公開講座」（11月）

北日本新聞社主催「関節リウマチ市民公開講座 in 富山市」（富山 2月）

(8) その他

4. 自助具・図書事業

(1) 日常生活のためのユニバーサルデザイン用品の紹介

(2) 『流』自助具やアイデア-自立のために-「ハサミ&オープナー」紹介

(3) 自助具等の研究・開発への協力

・下着の着脱についてモニター（2回）

(4) 「展示用自助具」の展示（41回）

(5) 既刊『流』『リウマチ手帳』等の頒布

(6) 「リウマチ体操」DVD配布

(7) その他

5. 相談事業

(1) 療養医療講演会・相談会の実施

公開講演会（99回）

(2) 医療相談事業の実施

専門医による電話医療相談（12回）

(3) 電話等による療養生活相談（7,250件）

(4) その他

6. 支部活動助成事業

(1) 支部運営費（43支部）・支部活動費（40支部）・周年支部助成（8支部）

(2) 支部運営説明会（6月10日 和歌山 参加助成40支部）

(3) 支部長会（10月3・4日参加助成41支部）・新支部長研修（7月19日参加助成3支部6名）

(4) 療養医療講演会・相談会（全国106回）・写真展（38回）・自助具展（41回）

(5) 支部活動支援

・「友の会だより」の発行（12回）等

・本部ホームページへ支部公開講演会等の掲載

(6) 『流』他資料・寄贈品の配布

(7) その他